

【件名】	新神谷橋長寿命化工事（その3）	【事務所名】	第六建設事務所	
【工事場所】	東京都北区神谷三丁目地内から足立区新田二丁目地内まで	【受注者名】	三井住友建設鉄構エンジニアリング株式会社 （一次下請会社：株式会社KHC）	
【工期】	令和6年2月7日から令和7年3月10日まで	【主たる技術者名】	平櫛 礼佳	

【工事概要】

現状の支承はタイプA支承であるため、レベル2地震動に抵抗できるタイプB支承へ取り換える工事である。

工場製作工 26.754 t、支承取替工 18基、仮設工 一式

【表彰理由】（※発注者側評価）

- ・部材計測に3Dスキャナを活用し、計測精度向上を図り、施工の品質および出来形も適切に管理され、出来ばえも良好であった。
- ・女性技術者の配置や現場見学会を実施し、女性を含めた働きやすい現場環境を整備と建設業の魅力発信に努めた。



施工前（全景）



施工後（支承取替完了）

【受注者の声】

- ◇ 苦労した点
支承アンカーボルトのコア削孔時、施工前に鉄筋探査を実施したが、レーダーでは確認できない深さにも既設橋脚内の鉄筋が多く施工困難であったため、アンカーボルトの径や本数を変更し、施工に時間を要した。
- ◇ 特に工夫した点
仮支点部を補強するための新設部材に干渉する既設補強材を撤去・復旧する際、再製作部材の製作精度を上げるために現地で3Dスキャナーを使用した計測を実施し、不具合なく設置することができた。
- ◇ 現場で得られたやりがいや達成感
河川内橋脚への支承搬入時、橋面道路上から荷卸しができず、台船で支承を運搬し河川から荷揚げを行った。現場職員・作業員含め台船による作業経験者が少ない中、協力業者と打ち合わせを重ね、無事新設支承を取り込むことができた。
- ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと
橋梁の補修工事は狭隘箇所が多く施工困難な場合もしばしばありますが、協力業者・関係各所と助け合い無事竣工をむかえられる時は達成感を感じます。また、人々の生活を支えているということに誇りを持って日々働いています。



工事で実施した様々な取り組み